

# 陽気だより

養徳社 検索

ホームページからご覧いただけます

No. 56 2011.11.15

第6号 (24年10月号) から

「陽気」は、昭和24年4月の創刊、今年で62年を迎えます。過去の記事から、その歩みの一端を振り返っていきます。



## ロング・スカート是非

記者 今日では最近の男女の風俗について、何でも皆さんの言いたいことを、遠慮なくどうぞ……。では、先ず、当世流行の女士、ロング・スカートから——。賛否とその理由からお願ひします。

A 僕は、ロング・スカートは、ダンゼン日本の女性に似合うと思うね。

B 本当かい、それ？ 彼女に遠慮しなくて好いんだよ (笑)

A 本当だよ。その理由はです、ね、ロング・スカートは日本の女性の丈の低いのを誤魔化すこと。そして最も効果的な点は、大根かくしになることです。

B 同感！ (笑) 日本人は座る生活なので、膝小僧の皮膚がすっきり伸びてしまつてね、立つと梅干のように皺くちやなんだが、あの見苦しい膝小僧が見えないだけでも、僕はロング・スカート賛成だ。

C 夏になると、露出性がひどくなつて、腋の下まで見え

る位だろう。僕は、もうこの辺で許して貰いたい。だから、せめて足だけでも隠して欲しいね。

D 僕はロング・スカートに反対だ。凡そズダ袋を着ているようで、なつてないじゃないか。あれなら襦袢に腰巻の方がまだ気がきいてる。その上、布地が勿体ないね。あんなものが流行つたら、男の負担が堪らない。

C 女房持ちはずらいね。

E 僕はロング・スカート肯定派だ。あれは凡そ日本の民族精神に合つてゐるね、実にびつたりしている。何故つて？ 君昔から云うじゃないか、長いものには巻かれる—— (笑)

A しかし、兎に角、若い女性のお行儀が一般に悪くなつたから、少しくらい長いものを着せておいた方が無難だね。シヨートだと、電車で腰かけたときなんか奥の方がチラチラして、われわれ、眼のもつていき場がないからね。(後略)



## 「J」の手にかかぬ

轟夕起子が如何にして新調のイブニングドレスを手に入れたか。彼女がああのお鼻にかかると、夫君のマキノ正博氏に向つて、「ね、お父うちゃん、この原節ちゃんを着てらっしゃるドレス、とてもステキね。やつぱり原節ちゃんだから似合うのかしら」と申しました。すると負けん気の正博旦那、早速翌日どこからか同じような生地をみつめて、「これ仕立てて着て御覧、ずつと似合うよ。」

皆様も旦那さんに一度このテをお用いになつては如何——。

轟夕起子 (とどろき・ゆきこ)

(一九一七—一九六七) 女優。子息は、安室奈美恵・黒木メイサなど、数多くの芸能人を輩出する「沖繩アクトアズスクール」開設者。

マキノ正博 (雅弘) (一九〇八—一九九三) 映画監督。

代表作は「次郎長三國志」シリーズなど。

原節子 (はら・せつこ)

(一九二〇—九十一歳) 女優。

主演映画代表作は「東京物語」など。

原節子 (はら・せつこ)

(一九二〇—九十一歳) 女優。

主演映画代表作は「東京物語」など。

原節子 (はら・せつこ)

(一九二〇—九十一歳) 女優。

主演映画代表作は「東京物語」など。

原節子 (はら・せつこ)

(一九二〇—九十一歳) 女優。

主演映画代表作は「東京物語」など。

原節子 (はら・せつこ)

(一九二〇—九十一歳) 女優。

主演映画代表作は「東京物語」など。

原節子 (はら・せつこ)

(一九二〇—九十一歳) 女優。

F E D C B A 出席者

会社役員  
新社社員  
新聞記者  
役人  
事務員

26歳 38歳 42歳 29歳 26歳 28歳

未婚 既婚 既婚 未婚 未婚

## コップの水

「その布教師は、私の嫌がるのも構わずに、毎日私の病室を見舞われました。或る日のこと、話の途中で、私の飲み残しの水がコップにあったのを、『この水いりませんか』と言ってとりあげました。

『どうなさるのです』

『私が頂きます』

『一寸待って下さい。それは私の飲みさしの水です。新しいのをとって上げましょう』

そう言う私の言葉の終らぬ中に、

『これで結構です』と言いながら、それを飲んでしまいましたが、

これは一寸考えると何でもないことなのですが、私にとっては、このことが、お道に心を寄せる始めとなりました。

思っ見て下さい。社会の人は私を恐ろしい者にしてい

## 死に場所はここ

るではありませんか。私がこの結核にかかってからというものは、いつも往復していた親友はじめ、親戚の端々に至るまで、皆私の病気を恐れて寄り付かないのに、この方は、職業柄とはいえ、初めから少しも恐れるところなく、その上、いつも私の口に行っている

朝鮮（半島）の一寒村、西湖津に布教所を設け、布教に従事していた若林豊年氏は、婦人病手術の後、腎臓、肝臓、心臓、胃腸病と種々様々の病気を併発し、今は全く医者から見離された熊谷という婦人



コップの水を平気で飲まれました。

を与えられた。

信仰の浅い人に来れることでしょうか。私は、初めてこの時、先生の眉宇の間に犯すことのない真実の閃きを認めました」

（みちのとも）

氏が病室へ行った時は、あと三時間もつまいとの診断をうけた直後であった。氏はその婦人にこの道に入信し、親里お地場に帰参すべきことを説いた。病者の親戚の一人は、

「天理教の本部に参拝して助からなかったらどうするか」と問うた。その時、氏の胸中に、電光の如く閃くものがあった。

「そうだ、死に場所はここだ。顧に十六才の時、亡い命を今日まで神様の御慈悲によって助けて頂いてから既に十年、今死んでも本望である。万分の一でも親神様に御恩返しする句は今だ」

氏は即座に、「もし助からなかった時は自分の命をさしあげます」と言い切った。

氏のこの熱意にも、ついに一同の決心はつかなかったが、これを傍で聞いていた一婦人、服部さんはいたく感激し、即座に自らの入信とお地場への帰参を誓ったのであった。

（時報特別号 昭和六・十二・二十四）  
（『信仰例話集 真実の道』より）

## 養徳社 よもやま話

○…… 天理教への弾圧が長野県は特に厳しかった。と、同県のお客様に聞いて、新刊『信濃路の伝道者たち』を開いた。

一世紀前の困難な時代を知らない私は読んでいても情景が浮かぶ事はないが、史上、知る事はなかったであろう内容も含まれており、偉大な先人の姿を垣間見る事ができた。他にも陽気誌上で読む事が出来なかった時代の記事が再録。厳選された内容だけに読み応えがあり、時代の違いはあるが先人より学ばべき心の持ち方や志を多く感じた。○……十月の秋季大祭当日、三千枚の『陽気』購読PRチラシを、本通りの本部側の入口で配布した。アルバイトの女子大学生三人は、雑踏の中、かろやかなステップで爽やかな笑顔とともにどんどん手渡ししていく。ところが、中年の峠を登りかけの私は、なかなか受け取ってもらえないばかりか、避けられるではありませんか。私の人相が悪いの？ やっぱり若い女性の輝きにはかなわん、ということ？

この「陽気だより」を各支部例会などの折、広く養徳社からのお知らせとしてご利用ください。お願いします。お願い申し上げます。

養徳社

大好評！

# 信濃路の伝道者たち

天理教長野支庁編  
四六判並製/224頁  
定価=1,260円(税込)

図書出版 養徳社  
天理市川原城町388  
☎(0743)62-4503  
http://yotokusha.com/

好評再版！

「陽気」読者講演会CD

## 見発の早期病のうつ ツコツの早期治療

命の“サイン”を見逃さず  
“治療”を勧めるために

菅原圭悟 (息の家精神神経科元部長)

(昨年4月 京都駅近くに  
菅原クリニックを開院)  
1枚 定価1,260円(税込) 送料150円  
電話 0743-62-4503 養徳社 FAX 0743-63-8077